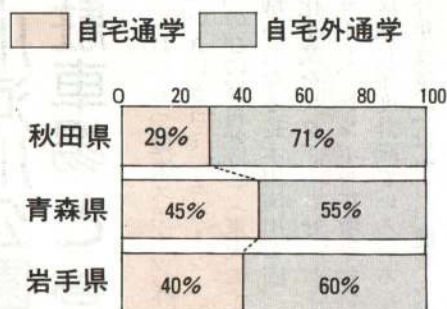


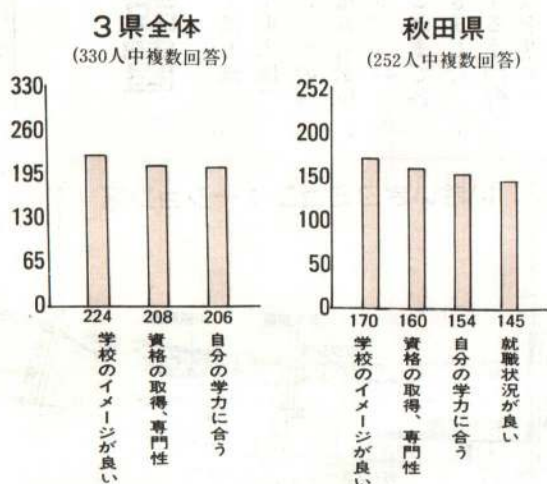
◇通学の希望について (短大志望女子生徒対象)

単位・%



◇志望校決定で重視する点

単位・人



北東北三県には三十校の高等教育機関があります。このうち秋田県は大学二校と短大五校、学生数六千九百八十四人（平成三年四月）で、青森県の十四校、一万三千五百六十六人、岩手県の九校、八千九百人に比べ少ないのが現状です。また、大館地

高等教育機関の空白地解消めざす

大館短大が開校したと想定した場合、「進学を考えてもよい」とするのは秋田県で四三％、岩手県では三〇％ですが、青森県

同盟会では、今回の結果を踏まえて、県や秋田経済法科大学側に大館短大の設置学科等について、さらに要望を続け、早期開校を目指します。また、県外志向生徒の地元入学と県外生徒の大館への誘引を進めるため、イメージのよい、カリキュラムの充実した魅力あるキャンパスづくりと、大館そのものを県内外に知ってもらえるようPR活動を進めていく方針です。

また進学希望地域についても、秋田県は地元三八％と低くなっていますが、青森県は八二％、

「大館地域を知っていますか」という設問では、「知っている」が秋田・青森両県は約半数なの

県外で薄い

大館のイメージ

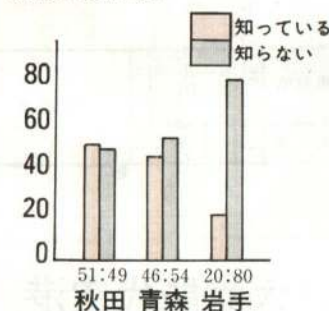
短大を志望している女子生徒の志望学科は、去年と同じく「看護・医療技術」がトップ。続いて「外国語」「保育・教員養成」「文学・人文科学」の順になって

◇大館について

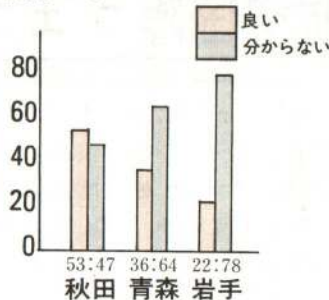
(大館地区高校は除く)

単位・%

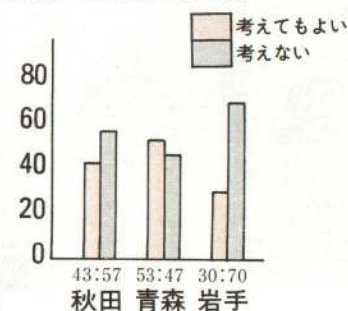
大館の認知度



大館のイメージ



大館への進学意向度



は五三％と半数を上回りました。看護・医療技術学科を設置した場合、という設問では、「進学を考えてもよい」が秋田県は二一％ですが、青森県四八％、岩手県三〇％と県外からの関心が高くなっています。

域から半径二十五キロ以内には、高等教育機関が一枚もなく、高等教育機関の空白地帯といえます。通学に關した設問に、自宅外希望者の半数以上は「進学したい学校が圏外にある」「希望する学部、学科がない」という理由を挙げています。地元